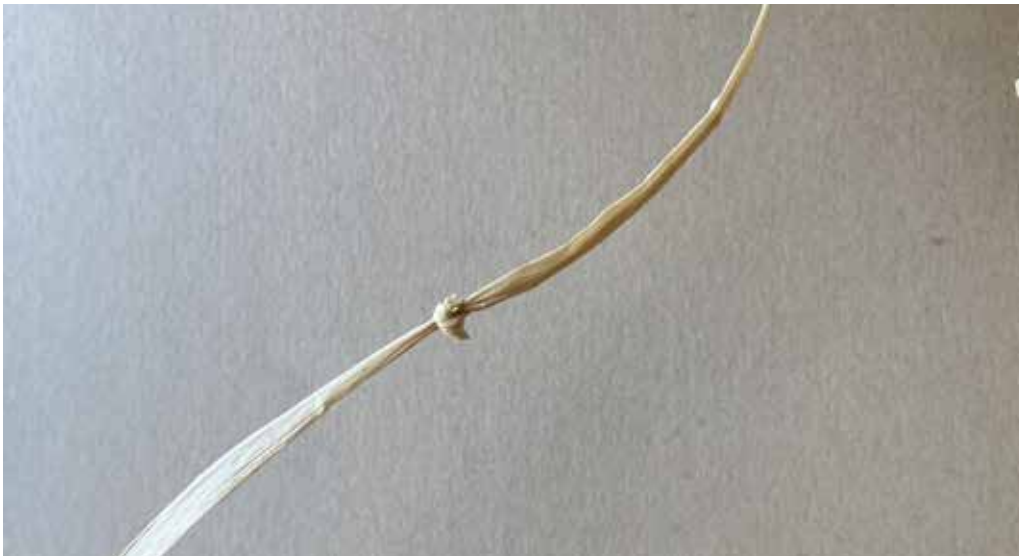
neouchet

001 sôkôla

lolo Basketry

neouchet（ヌーシェ）
フランス語の結び目＝neuer とかぎ針編み＝crochet を合わせた造語です。
手作業で１本１本繋ぎ合わされた天然のラフィア（neouchet raffia）をかぎ針で編むクラフト。
ラフィアはラフィア椰子の葉から採れる天然繊維、とても丈夫です。
使うほどにラフィアに含まれる樹脂によって艶と柔らかさが増していきます。そんな天然繊維の香りや、動かすたびにさらさらという音を楽しみながら素敵な作品を編みましょう。





本書のレシピには必要な neouchet raffia の量が記載されておりますが、編みものは編む人の手によって、必要な neouchet raffia の量、出来上がりサイズに個人差が出やすいため、量やサイズは目安としてお考え下さい。

001 sôkôla



sôkôla medium

SIZE:

W33cm×H28cm×D13cm

neouchet raffia 100g

かぎ針 5 号、ハサミ、とじ針、マーカー

編み図記号


くさり編み


こま編み

長長々編み


引き抜き編み

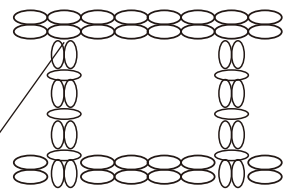
⭕…編み始め



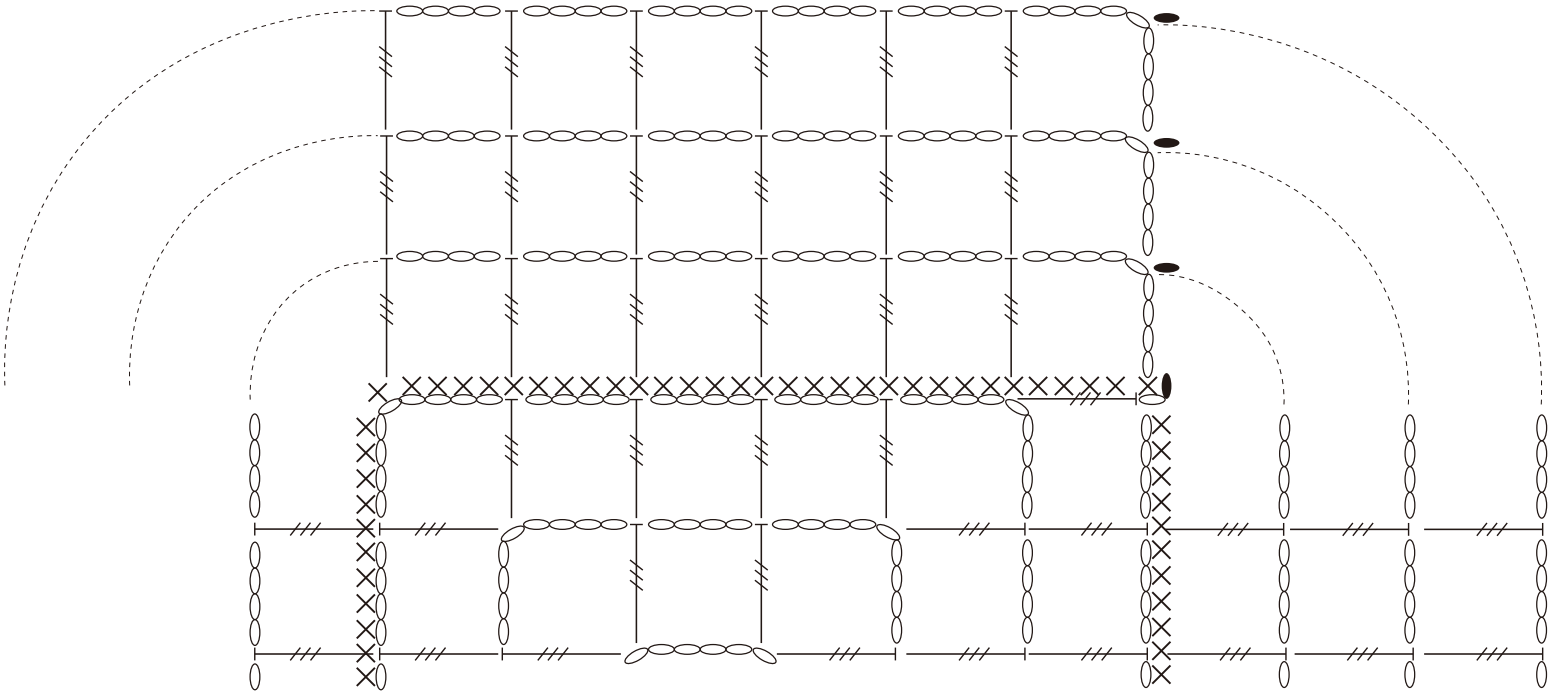
①底は、くさり編み 41 目めにマーカーをし、55 目作り目し、図のように編みます。
2 ～ 3 段編んだら、スチームアイロンをかけ、形を整えます。
こまめにスチームアイロンをかけると仕上がりがきれいになります。
②6 段編み終えたら、編み地を返し、ぐるりと 1 周こま編みをします。
その際、長長々編みとコーナーの ×印の3箇所は目を拾ってこま編みをします。
それ以外のくさり編み部分は、束にてこま編みをします。
※neouchet raffiaは天然のラフィアのため、太さにばらつきがあります。目を拾うときはできるだけ2本以上取れる箇所から拾うようにします。

CHECK!!

長長々編みは本来の目の頭部分から拾うのではなく、右図の場所から拾う



※ここから目を拾う



①側面を編みます。編み地を返し図のように編みます。

①側面を 13 段目まで編み、14 段目は図のように編み、そのまま持ち手を編みます。
　持ち手はくさり編みで 50 目作り目します。
②15 段目は編み地を返し、本体は引き抜き編み、持ち手はこま編みをします。
　ラフィアの端を始末したら完成です！

